

日本の民間伝説～很久很久以前～

－ 断舌的麻雀 －

很久很久以前，有个地方住着一位老爷爷和一位老奶奶。
老爷爷饲养了一只麻雀，十分喜欢它。

有一天，老爷爷到山里去砍柴，老奶奶在家里。在这期间，
老爷爷饲养的麻雀把老奶奶洗衣服用的浆糊全部都吃了。

老奶奶气得大发雷霆，竟然用剪刀把吃了浆糊的麻雀的舌
头剪掉了。被剪了舌头的麻雀一边哭泣一边溜烟地逃回了草
丛之中。

老爷爷从山里回来后，没有看到饲养的麻雀，就问老奶奶：
“老婆，麻雀在哪里啊？”“那只麻雀偷吃了我的浆糊，我剪
了它的舌头后就逃走了。”老爷爷听了觉得麻雀非常可怜，就
去草丛中找那只麻雀。

草丛中路十分难走，老爷爷在里面来回地走，终于到了麻
雀的家（住的地方）。见到了饲养的那只麻雀。

麻雀家里住着许多麻雀。为了拨开草丛辛苦到来的善良的
老爷爷，麻雀们拿出了很多好吃的招待，并在老爷爷要回家时
送给他礼物。

礼物有两个，是一个大藤条箱（箱子）和一个小大藤条箱
的礼物，麻雀问老爷爷想要哪一个。老爷爷说：“我拿小的就
好”，于是拿着小藤条箱回家了。

回到家后，老爷爷打开小箱子一看，里面装满了小金币。
老奶奶看到后说：“为什么不拿大的箱子。大箱子里面的金币
不是更多么。我也要去麻雀的家拿大箱子。”说着就去了草丛
之中。

老奶奶也好不容易来到麻雀的家，硬从麻雀那里抢了大箱
子回去。回到家后老奶奶打开大箱子，结果里面出来很多蛇虫
怪物。

〈日本語できるかなの答え〉

		①か	め			②く
③も	ぐ	ら		④さ	ん	ま
		⑤す	ず	め		

にほん むかしばなし 日本の昔話～むかし、むかし～

したき すずめ － 舌切り雀 －

昔々、お爺さんとお婆さんが住んでいました。お爺さんは
1羽の雀を飼って可愛がっていました。

ある日お爺さんは山へ芝刈りに行き、お婆さんは家にいまし
た。するとその間に、お婆さんが洗濯に使う糊を、なんとお爺
さんが飼っている雀が全部食べてしまいました。

お婆さんは怒り狂って、糊を食べた雀の舌をはさみで切り落
としてしまいました。舌を切られた雀は泣きながら藪の中へ一
目散りに逃げ帰りました。

お爺さんが山から帰ると、飼っていた雀がいません。「お婆
さんや、雀はどこかい？」「糊を食べた罰に雀の舌をちよん切っ
てやったら逃げていった」。それを聞いたお爺さんは、雀を大変
可哀想に思い、雀を訪ねて藪の中へ入っていきました。

お爺さんは進み難い藪の中を歩き回り、やっとのことで雀の
宿（住んでいる所）に辿り着きました。そして飼っていた雀と
再会することができました。

雀の宿にはたくさんの雀達が住んでいました。藪をかき分
け苦労して訪ねてきてくれた心の優しいお爺さんのために、
雀たちはご馳走を振る舞い、帰りにはお爺さんに土産をくれま
した。

その土産は2つあり、大きいつづら（箱）の土産と、小さいつ
づらの土産のどちらを持って帰りたいかと、雀はお爺さんに尋
ねました。お爺さんは「わしは小さい方がいい」と小さいつづ
らを持って家に帰っていきました。

家に帰ってお爺さんが小さいつづらを開けてみると、中には
小判がざくざく詰まっていた。それを見たお婆さんは「ど
うして大きいつづらをもらってこなかったんだ。大きい方には
もっとたくさんの小判が詰まっていたらうに。私も雀の宿
に出掛けて、大きい方をもらってやろう」と藪に入っていまし
た。

お婆さんも雀の宿に辿り着きました。そして雀から大きい
つづらを無理やり奪って帰りました。家に帰ってお婆さんが大
きいつづらを開けてみると、中からは虫や蛇やお化けがわんさ
と出てきましたとさ。

